07 科学的に考える

取組事例 34　田んぼの水はどこから？

～　森林のはたらきとわたしたちのくらし　～

明和町立上御糸（かみみいと）小学校　５年生

「雨が降ったらどうなる？」実験の様子

実施時期	令和５年９月
実施場所	図工室
時間	２時限（45分×２）
対象・人数	小学５年生　44人
講師	森のせんせい２人 （叶林業合名会社）
備考	みえ森づくりサポートセンターによるみえ森林教育出前授業

めざす姿	**07 科学的に考える**（01 遊び・楽しむ、02 親しむ、03 興味・関心を持つ、04 違いに気づく、06 知識・技能を身に付ける、08 地域の課題に目を向ける）
ねらい	**おいしいお米と飯高の森の関係を実験を通して科学的に考える**
内容	・飯高地域で林業に携わる人の話を聞き、山のはたらきについて学び、森林に興味・関心をもつ ・稲作の学習で、農家の方から「上御糸地区の米がおいしいのは、飯高の森が豊かだから」と言われたことについて、実験を通して科学的に考える ・ 木の葉っぱなどにふれ、香りや感触などを感じ、楽しむ ・ 木の小物作りを通して、様々な種類の木があることを知り、木に親しみや愛着をもつ
学習指導要領との関連	**森林資源のはたらき（小学５年生社会科）** 面白さ・不思議さ（小学１～２年生生活）、楽しむ（小学１～４年生道徳）、地域の生産活動（小学３年生社会科）、比較する（小学３年生理科）、飲料水と森林保全・自然環境と地場産業（小学４年生社会科）、水の循環（小学４年生理科）、森林と人々のくらし・森林を保全する仕事（林業）・自然災害と森林整備（小学５年生社会科）、水の作用（土砂運搬）（小学５年生理科）、自然の偉大さ（小学５～６年生道徳）、地域の自然環境と人々のくらし（小学生総合的な学習の時間）

森の土を観察している様子

森林のはたらきを実験で確かめている様子

子どもの反応	・「飯高町へ温泉に入りにいって、山も見て来よう」「山の土って触ったことなかった」「木の香りって好きやな」など、木や森に興味を持った児童がたくさんいました。
学校のコメント	・飯高で林業を営んでいらっしゃる方の声を直接聞くことができ、大変勉強になりました。飯高の山の土を使った実験は、体験的に学習することができ、大変貴重な経験になりました。